的に達成する手段としての

那の金面的敗色部く聴くなりつと

の全面的数色部で悪くなりつと、あるので、乳図としても、「多部で右政節に一致せんとしつ」。 「素質し、路接罪並に全際機関の講

首相も 正式 閣議にはかる べく決意か

られてゐた「られ、その方式には顔紋の度あり」ため兼わての馴染たら大本教設置「各國の態度に頼心の秘討を行ひ、「しかして三十一日午後三時来を除っ

て九ケ阿條叔阿伶竊も近く開催せ一蹴について歌手たる状態を要する。同世に九ケ阿條叔阿修禄議における。雙十1月中旬と見られるに至つた。「事動として「歌ら武郎」されてあるので、范阿としても「事動との進」段 一 単線 の 進一段 一 一 一 一 本 一 本 一 本 一 本 の で 、 本 の で 、 本 の で 正 一 本 の で 正 一 本 の で 正 一 本 の で 正 一 本 で か ま で す す で か ま で

「決意を聞めたものと務せられ、一時尾軍権局長か近衛首和を訪問し正式、閣議の」 騰甌とすべ が如き更に叉周日午後六時五十分

し、新鮮人の漫然人滿を総撒する。

本府からは委員として松沙外動部一二時から新京日前軍人会館で開催

これが第一回の委員會は一日午後

他而要項目に載いて協議を行うた

首相要談 山鄉族議長 小山議長 【県京戦話】

滿洲移民事務 處理委員會

麗福は全く風前の燈 たい、高級無行所、流門河、鹽東」を改正した外に

筆舌に盡せぬ皇軍の苦心

全に占據し、思議の大学院を記録された。斯大・小南川占據も間近となった。十一川同盟と大部院後の記録された解析、戦車〇〇台協力の下に〇〇敵陣地に攻撃を加へ何等の損傷なくしてそ

地に迫っ我が部隊の苦心は筆舌に盡し難きものがあるが、ひに押しに押し迫る我が軍の前にはその壁陣も今や枯土を以て固めてゐる。それと連續して繼横に無數の交通壕が掘られ巨大な戦車壕すらも簗かれてゐる。この 与ニアルニョウこうも、ミスト生責して発黄に無故の交通盛が掘られ巨大な戦車壕すらも築かれてわる、この陣のトーチカを築き背後には一棚の角柱を積み重ね、上に三段のレールを積み更にその上に二米乃至三米の厚さの【陳定三十一日同盟】劉家行面方凡そ四キロの廣福は大場鎖にも匹敵すべき戦軍の有力陣地で南難防護のため無數の五橋なくして年後匹配これを写着しき世界上處司着権でも歴史。 の損傷なくして午後四時これを完全に占據更に敵大都隊を追撃中である小南翔の占據は腿前にあり「韓苑三十一日同盟」道下部隊は謝家宅奪取後細見部隊の戦車〇台の協力のもとに馬帝讃の敵陣に長撃を加へ何等

感は全線進撃を開始

殷々と砲撃轟!

元明に組々祖家宅方面の低前渡河を開始した。底は對洋のコンクリ 【優楽稿】日前監視急襲1二十七月以来の用的を挟入で嫁と劉弥上丁以九〇日臨院は続き工兵の後距離力の下に一日正午離馬部後をかての、即面(敵)前波 河 を開始した。「「「「」」「「」」「」」「」」「」」「」

路を物ともせず野家宅の無名部落 並に竹鼠の攻撃を試みた、これは により送にその目的を貫徹するに

皇軍縱橫に荒れ謝家宅占領

れを物ともせずひた押しに押し出で、三十号前職を総合来ったが、職家橋附近を陣地とする我が

除の池田大尉、井上、寺島廟少尉は壯烈な戦死を生の敬兵は武器を抄げ出し文字通り潰走した。村井部三百、張仙廟方面に二百餘の死體を邀楽し、約一千高く掲げたのである、この戦闘で敵は潮家宅附近に

部隊は股仙廟、村井部隊は謝家宅を奪取し日章電

徹に遊び立つか にて東方より突進、連門と概に職 古法にた、この殿可除の敵前所 最も消戦と 南方の歌曲線で王塘橋の雄院な際地に排り巡邏に城院につくめつた艦ルで三千家空古城はこの方面層に見る歌歌であつた。即五二十九日以来武安全及びその

りなから一歩も退かず突進、これ が、先頭車にあって部隊を誘導す十門をもつて決死的際歌を戦みた 軍の階級に脆くも流れ落ちた、網を誤つた衛州利用足陣地一角も数 【上海二十一日川盟】 数か上海背 面の防衛長経師地として金城破壁

題数キロに耳る緑州河南岸の河間 地は、文字通り金娥銭略を楽く一直米齢の音繁の要繁を利用した陣 間の連鎖した最出と云ふべく確は

に接近して車地を振手し東方のओ、攻撃に 脱して、 我か建軍項行権の上の難は取得事項をとれて、、 各部級の三十一日における転用商権の主義を設置したが、 【上海三十一日における転用商 くいり献前上陸以来の強硬で転の

歩砲空協力の蘇州河渡河戰 の激戦

門法事之门一当明瞭之加八、一方

又之に生より中原館の問題

黄河の南岸に

ルとしたが三十一日思報を描して ひたため変観その他に持つた後年 州伊護市は北京 のようで歌和上島以来の報告を開いていたが三十一日思報を描して ひたため変観その他に持つた後年 州伊護市は北京 (東京 歌年のの女政・歌年のとのであった、早 波さの最初の際行である かいほし 大小総子 人工門 (日本) という 歌和上島以来の歌行である オーループ しき 「Value 1917年1日日間親を断して「ひたため歌起その他に持つた優生、州河渡南は中に「蛇」空三軍の一この味為に掘つて持久明備を読み「脳に騒乱を異へるか如き歌法を用」ので、最大の難謂を覚むされ

一日ニューヨークに達した上海鉄

し大抵害を異へた、倘命門島影岸健康を加へ支票軍の要落工事に針 一時我が軍艦は赤機、大南山口に「香港」日同盟」三十一日午前十 對岸攻擊 【ニューヨータ州一の問題】二十

大將に親任せらる

で聴けり、首相より官記を続けた られ 天皇陛下より親任の勅語は衛音和辞立の下に親氏式を存は

今や歌の嬰ーたる譚陽平地に迫りつつある

| 興鎮(陽泉西方十二キロ)を占領、西に向つて進撃を續けてゐるかくて同部隊は平定平地を完全に確【石家荘三十一日同盟】正太線に沿うて進撃中の小林部隊は、三十一日午前十一時三十分正太線上辛

平定に輝き渡る赫々たる武勳

では近く大本際

任陸軍大米 2000 ピエルロー氏

【ブラツセル二十一日何盟】ベル

版監裁終設といる最振では世界といる最振 、日外せずにあるそうに 本族と云ふもの

のだっそれを知らぬ支那は前 氏(毎周波重工業育核) 長の時あかつきで東上 氏(南郷金河總核課長) 地支黄 神を離す一匹。 日本用掛板発 加本官夫郎 一山本官夫郎 問題ではある 質力を知ればこそ恐れ ならぬか誤解に苦し 世根の議場開カ日本を 氏(元代議士)一日人 八歸京 【東京監話】 日ろモ四軍 雅どすべてが、 瞬の中 不思議かる 人 十九年入宮住へを新し 英国見として影響 議會一點問於 委員並にボチョムキッ くのか支那の雷道、 、て一日平崩七時十分級に伊琴師宮に新任奉 ルローマに振ってれる。 れる とうなると楽しも心に それお代りです、さ 一十一日皮モスコ 製作者済用関小本信 (朝鮮商工可長) 、聴金音はことい 定天亡 高官 【線外赤】 四人 アロシャーフ シャーフ 調帶鋸五具類製材用品 各種製材水五機械事門製作 程性紹斯瓦 毎**単グロタカ** す要真三 ポコパ ンプク 雑 手 爾印、※中 从长规现金問屋 角害工場ニ狠リカドログ州 版 元夏蒙明斯四面前市店器樂川吉 於是 一種的 廣島屋 本店 一種的 廣島屋 本店 なる 氏智大阪六の七番ヤマト面會大阪市西福北昭江野遊信品ヤマト面會 社會資合富商田和 アカミョグラ 一般城上は合名會社 西島寺登集福田日 化する瓦別競技と印第一人 **爆房、給水用品** 四二目丁二可息松鱼西市亚大 の語の記録 高級会晤銃士円以上卅円位の年用紙円以上 古四(高を古文書書三古三版章 落城級川口蝶超特選栄調印ピックアップ川新蝶 々バンド 寨 花印 カタッグ | 大阪市西岡本田三大阪市西岡本田三大阪市西岡本田三 人阪市北久太郎町心雪雨。 明書でいまか 植田仁本店 - 地グロタカ及本見利。 前軍相前的版大 作部門 **所業工津根** 計二通中隊心圖造川欧大 等重素

□日同盟] 法軍艦等○○

南岸爆擊

【上部】日間製】海軍航空隊 ○○ 「上部】日間製】海軍航空隊 ○○

銀匠の影響を加入し、 第十一時候相可用は附近の電匠艦。 日前に早くも埋観的翻訳に包まれ 日本に対する主要に対するのでは、コニーコークタイ

| 日東で見くとして、 「1113~18~1000年代 様に関係を一般別を修べてよる。 「1113~18~1000年代 様ののではないかとてよのやうな。

は死體五百を遺棄 入り、各國代表の類を立てると 関事實審議を目實に無期休舎に 種々不良要負の議論報由!て結 種々不良要負の議論報由!て結

結極九ケ國會議る 顔立てが闘の

不干渉委員會の二

る線に進用、蘇を騰してある。「に造滅に躍し、東、北韓面から」

朝小南郷北方。古来を中心とす

○南郷を断く○○高隊は卅一日

また北部機械隊の大軍が集結 地西南の山地による鼠を照道、 の全職男工脈に腹連の色濃くな」の線に進出、森本部隊も軍定平 平崩八時には厠角、添田部隊が添田を削除し 华家宅在郡取、十数千口 際は更に掛日夕平原郷、東洋青地県京を路化た小林・蝉法廟部地県を路化た小林・蝉法廟部

[刑] 11.

下内閣の豊田であつた。一三五年にトニウー内 代表出發

一日同盟】九ヶ國施約



レルヤの歌も聖に

別に於て削削減速結構を備用に同 消防秋 三點檢 山田 所は本町一丁目から同四丁目の中

のであつて、他の地域内の外域は、東大門診療所、「日から開所」のであって、他の地域内の外域は、東大門診療域で、「日から開助」で主動館であっても中心空動ではならない。毛管が東次門が重複前に動変した。これのであるる資地域内の外域に

一夜から平常通り

中央管制の出來る

本町通と明治町表通だけ

脱値的に駆行(射係)

観いてみた。と一人の男かた点

るがあるので、概は何事が思し人の皆が何んと

上海通に訊いて見た。するとその

お立合

ひ第

何を言つてるんです?」

「みんなに向つて?相手の男か悪」「相手のはうか思いんだ。自分は

作興過間迫り

懇談會開かる

最級選手機第二日は一日左

る生産時間をエーー議出が関をが 原威府内百ケ各業組合代表者の 北支に南支に皇軍で勝の朗報に全 当川を紹へて京都道では既和の し芸館別時局建設制設 卓球最終日

非常召集の網に

けさの西大門署管内

備関節を維事件の演出する伝統。|新暦の某意歌宅に現ばれた特別語

京城西大門記では他那葉時の目的||福盛花人は京城に潜入した形跡カ

散犯人一名の外行動不能者在門 調節見行型、名、手間中の

强盗捕はる オ山温泉の

鍾路署に凱歌揚る

総基機ごとを終たで揃って同葉に、 大概等一方を練つて清休中の犯人 、 押送した

交通事故が多い

治師しきりに降る三十一日午後一 公園下料学南県北の裏山で兵稼

あるので各場で一個力態産中のとこ 南山で自殺

の輝く陸軍 日本に一ッノ 溢れる萬酸ノ 他車の三倍以降 様 湯



【東京電話】 神宮大会義四第一日 一旦宇前十時から花川尾久一高 競漕第一日

B組一等「京城震事三分六世五●周定開鞭一般譲逃

一時半から外布競技場で創決時 明治節祝賀の 申込明日限も

|日は午前九時より海布小學校で | において朝鮮教式原成聯盟主題の 後一時から京城運動場影響

四日は一日午前十時から月川孝郎 コートにおいて男子一般所無刃物

郷軍射撃大會

器。店

SABA

AAAAAAAAAA

いづれも東京、京都

皇

軍

製工師 無佛・旨友 會学において執行可致此の段離告候也と「全関時三十分から府内」が同妙に「年後四時三十分から府内」が同妙に「一方のののでは、「一方のののでは、「一方ののでは、「一方ののでは、「一方ののでは、 **初料染料 基型 基型 基型 基型 2**

四乙カ・フの科質に特的店の図り、ナラの科質に特別店 化粧品 材 經濟

松竹大船 M G M 社 〇京都名物・萩の 鮮 〇大阪名物 芋みうん焼 江戸名物…きんつば 資演即賣 たべもののみを 大阪に於ける名物 數多取揃へて… 城 京



あす府民館で

運轉手も逮捕

事件以來八ケ月振り

丹江の鎮港藩警瘡から五月二十一ごろ、大田饗に入つに除大田府 本してゐたか、鐵器署の手配で牡 | 山嚢本天行第九州車が午段六時牛

惠山線成る

運動の意識が存在する限り | して、千玉古人、威雅鴻龍代華、 | 藤黄倉は、日午後 七時から府民

軍司令官法理、憲兵総長及分派是一で開催されるか、郷師は職長師

鐵町の强盗

今暁共犯と共に捕はる

フランス教會の彌撒祭

一種、東海への苦臭用家の運停機、ことを知るや感染に個人った配行 (容異な犯人、時頃自己を映って就終中の探を、うち後来さんばかりで金持である・実行なした)。

果して金。目當ての犯行ご自白

目下追及中、犯人の動機は要替

2列車が大田県帯の利那。フィ 田里線簡別のが網路を横切に符合せ中の全北岸山梯里板

列車が大田鸚鵡の智斯。フォートうとして誤って網路上に「※番服年散五時上分ごろ、末端豊二一町 三根葉(*5)が非廊に飛び 繰り ハルビン移住前の悲劇

横斷して死亡

金いたのののは

足を蠑跡したが生命は取りとめる

年タラシーと同葉川下軍師の漢江

タクシー衝突

複大戦したが人命に領跡はなか

一十一日年後一時二月 京城也殿町一六時六度八、正年十四度七

馬車挽も重傷

惟川咸南知再以下官民有志奉約四

|飛行の一として現地資源開發を目 | 場に育する人。は背田郷近昌は「瓜山鐵電話」朝鮮総道十二年計 | 幔幕を張り巡らして設けられた

場に食する人々は青田鐡道島長

ふ盛大な開通式



| 1 日 | 17 日 |

3 ると我しませう、か、此の男間丸一弟の面倒を見てやってこれろ、そ . .

中の路用、我の分小道に関して

四角な蛇、このよとだからない

けしなければなりん、鬼して堪れ

四、其郷人は、エッルつゆび、

すここ(188)」は復産に申当けて三方を収益せ、「劉三県郷人の成態の毀物が少し、は復産に申当けて三方を収益せ、「劉三県郷人の経典観の順へ用す、清極」五郎を除ら、「88)」「788)

四十二十五四甲原丸を年見数一度

長所要で下げて整十五元を持ている。

美事殿へた女龍丸

Market September 19 本假吃當

. 14 74 (n)

》 的金额原株 町本川仁米

(13)

一龍雪貞丈演

神造部がもして資で信ずる依息の だから液息を明確けれたとといふれき形式をして資で信ずる依息の だから液息を明確けれたとといふ るべからずといふ礼を貼り合領の一い年はお願りを改して於さます。 **俗荷に一層新類を選め、女一切入「電憤の騒から出たのではないとい** どもさらいふ話だから何も構玉郎

四 「共では只今の預かり書を差上」い、共れからた。先方で歌ら下さ

\$4.00 \$4.00 \$4.00 \$4.00

00-15-00 CA-90 CA-

でございませう、命に掛けてお取 啊『水知致しました』 此の怒襲を振き切ってお託を差す。なさい』 今後何か質的でもあるないして来

此の妄調を働き切つてお詫を安す一級失致しましたるやうな晩は、

かりを致します。

職するやうな事もなく、又失禮を どんな錯衝だ所へ出しても決して て網五郎は「滅に物事が町亭で、人出す器でないが、其れに引きへ

20.50 20.50 20.50 20.50 20.50

は、日本の大学を表示されている。 (1 日) (1 日)

お受取り下さい,何れ出來の上は一兄の角太郎はどういふものか歌慨 新「イヤーへ、大守より下し躍か 四「イエどう我しまして、左続な多分の御変美かござらう」 り致して下された金子内金として れたる金子、お受け致されば却つ は頂威蚕しません 金子を載いては相称みません。其 と失聴に當りませら.

新 【其住千萬系い、是はな主人よ で、無限に要引ったり何かするか ら近所の証判が思い、第一角太郎 る、角製五郎は滅に傾回か宜いかようと表へ出て、右と左へ別れ は組設な日の利き方で、高貴の前 と兄弟は其れる「我的を」」と来

サア其から安井清兼は一生懸命、門は委細を頼んで立闘りました。 其へ田で控握をする、村上新左衛

人だ罪を申しました、其れでは国。「ちゅうとなうじょう~」、人だ罪を申しました。其れでは国。「ちゅやうな事はございません、其、四」イヤ是は一〜身分を願みず飛「臓するやうな事らなく、又失禮を 実の内に兄弟の者も騙って來て | 横正郎に名代を矽酔け 角太郎は祖 ても無くつても宜い役目だ、けれ 奏者だから後見といふ、是はあつ を知つて居るから四郎衛策が、第

酸行所

颁容求京八城一八二番

批烈無比の空中戦と、鬼神を泣かしばる

一、興山金融組合(聖史)通事認治 数六、昭和金融組合(聖史)通事認治 数六、昭和金融年治月帝四日勝中 少左昭諸理事保護与命セラレタリ 一郎

法人登記公告 戰時 制 經濟論 日本 武夫著

科型上

·時國際法論 鹽安 立作太郎著 羅門 歌歌

戦争と經

陳然於 有澤 廣巳著 题料 一四八十四

三个心區 定價一圓五十銭 卷 四



の理性をとりだし、眞理の大旆を 言ひえざる國民の感情と、理性と治家の經綸を以て、言はんとして は究明された。解決の大方針は を全面的に表現する。事變の本質 された。認識の互彈は投げら ならぬ。

ひとり理論の炬火を揚げて、 私は愛しつゝ認識する上彼は叫 に隠れてゐる時に、本書の著者は はんちの血をもつて書け! して真理のための戦争につ だ。滔々たる俗論を爆撃し 興奮すると彼自らが

て我等の前にあ 通じて答へねば の問題は戦争を てありオメ 儼とし ガで 於ける誤る事なき活知融を把握する事が出來る。 戦時經濟體制と其前途。紫端端鏡

はない

現代の

る解答を興へたものだ。全經濟人は本叢書により戰時後經濟界の動向は如何、本叢書は是等の問題に明快な日常生活と戰爭の進展に如何に影響するか、而して戰稅か、經濟機構の革新か、又それらは吾人の事業と、兄い、明朝な財界の好轉か、金融の梗塞か、特別課フレか、明朝な財界の好轉か、金融の梗塞か、特別課 等は如何に推進舞動するか、即ち深刻なる悪性の子と、一方にの一方では必然で、來年再來年と戰時體制は愈々强化された。而も事變の進展と共に、軍事費は更に三倍四倍すた。而も事變の進展と共に、軍事費は更に三倍四倍す 戰時國民の經濟活動は本書から

。宣傳の巧拙地議

戦争と宣傳

*大の世界戦を練るユダヤ人の暗躍·布利秋*抗日支那と歐米軍需會社・庶漸將 *列國は何故騒ぐか(髑髏)中山優

▲果して景氣はでるか…勝田貞次 ◆統制景氣 ·期待誤··欺締杉山義夫

****景氣はごうなる…##**津村秀松**

▲就職口(今は何が文となるか)所以 再棚町 ◆投資對象(土地か家屋が付等で日本職機の第日本人有價證券(何端川番れてあるか)機本はれ東京師

資(何が一番忙しいか)南江網談所主義(今何が一番不足か)北京開日間

第一回配本際新聞前其條門的著四大利四四人 戦時經濟と財閥・官僚 『シーズト岩井夏太郎 戦後の經濟動向如何 闘闘闘闘澤秀信 戦時體制下の貿易戦が統領の場の取知 戦時體制下の景氣觀響。紫本村孫郎 戦時體制下。財政と金融 禁調職類界田一甫

哲人の冷徹、詩人の情熱、

第二回配本門為大村孫八郎

地中流問題とイタリト……ままり 日支事變は如何に終局するか…… 猪太人の地位……

ける商船除渡充計畫……市川泰夫。銀たる伊工紛爭の結末 大淵仁右衛題とイタリト……遺貨土米 田 一は如何に終局するか……岡 郡 三司は如何に終局するか……岡 郡 三司

下配本中、三ヶ月完結配本 第一回、第二回出版本 第一回、第二回出版人

○貧血と冷症の人への注意…を田十次即の種々の病氣の因となる眼の病…宮下博士の職員と肺炎の豫防と手営法…藤本博士 發展期待の中小軍需株◇投票の地野買りて休一

卅五錢網開節門 實業之日本社 (銀)球形

《师一。田井盛之。楠山義太郎。村田夜郎。鈴木

啓

の最近歐米各國の經濟事情……諸谷 善の戰 ・ 經 ※ 學…海軍少在齋藤直 ·輸入禁止で儲けた商賣・損した商賣

◇新設企 衆院と其の首 脳 者…… (gggを50多議の顔 が出揃ふまで(gggを50多議の顔 が出揃ふまで O私は何故辯護士になったか…前法相林賴三郎

時局向の生きた宣傳法・・結構際際 擴大强化された内閣情報部と新陣容

平素の身階 く肌のうるわしさと 化粧に映ゆる艶かさは で得られる近代味の溢れた美しさです に使はれる 健康美を發揮するに最も 適した特徴と效果ある優秀品



職を使用することは を表しあい怖れが を表しあいがある石 をあるから斯る石 がなばかりてなく かりでなく 中途に溶け崩れたり生臭い悪臭がしたり 絶對に避くべきです

決して肌を荒す憂ひなく 法に年來の經驗を以て 上なしと誇り得る模範品

· 木村增太平全 生 喜 华 澤 玉 华

而も中途に溶崩れない

屋 見 丸〇 國兩・京東 鏑本

敵を逐次南方に壓迫

河の渡河を完了

敵は無數の死體を遺棄逃走

体約金銭のアメリカ代表ノーマ

フラツセル指一日同盟] 九ヶ國 打合せに忙殺

全く遮斷さる

海軍省副官談を發表

に驛の領占軍我

異な北京語で恋も急迫の判つた。すぐ汽車で行く

店る、孤譚は早迎接轉

ないとこちらも全滅だい。早く総路をこわして逃がもうすぐそこにも現れ

出て見ると、支那兵の

ましく鳴つてゐるので

郷を占領すると総直電の申件が持ち上つた。

第二四第四

五期 决算

科學學

各鐵道を提難しその記

アメリカ代表

吳霞城が就任し中央の命を | 範閣内の籠草在藤明となるものと | と共に三日の食護用他を前に | 、 | 織の動向はほどこの非公式と

総部アメリカ大便キブソン氏 「見の交換を送ぐるはずであるが合」極めて重視されて居る

と云はれる、微説内容は判明し

る徹路な様を完丁既に内容をれてゐるが、一方明智典項行 の議題での他型備打合せただ イス氏は、十八日プラッセル

我空襲におびえて

法諸邦原の行動性一般開発隊の一郎に、本際と連絡を 角陣地を占護したまる変を膨った。連覇を保工機を主法際に押しつめ

線を催保

叙述]作

(上) 蘇州河畔を警備する我軍の歩哨(下) 前線に進撃する鷹森部



安全に運駆せしめるため協路附近

火を扱う之を中壁せしめた、豊田 親には六ケ所、内蔵親には三十餘に連維所を設置するに決定、関九

厦門市内は 混亂狀態

恐怖政治

香港市(日川県)我の海軍の

「京京電話」 典き通りでは配谷芳 定期叙位

つた、主なるものがい如し 勘を輸上け明治節以前に當り實施 常然に上るを時間の開係上脚職は 後五時襲災――今回の開動は二大

田村脇正書隆

小戲園 志 跂 豐小松原道太郎 菊木 旅 耕 間 市 山 市 本 本 正 聯 昌 郎 直 三 郎 全 志 輔 昌 郎 文

常料

□ 日本 (本 井 山 (4) 日本 (本 井 山 (4) 日本 (本 井 山 (4) 日本 (本) 本 (4) 日本 (4) 日本

本營設置は

今月中旬の豫定

各師館本府並技師

北東官

| 陸市軍业に政府部内に獲到する | の間も行はれてをもので、右方針 中心にその他を方面の意向を打 を掘するため大本資を設置すべ 一至つたので、近個首相は四種軍 || に達成し殿角の観台に高道観な | 時能能に移行するものと見られる | 一、「東京電話】 支部事態の襲果を選 | 本営を設置し、設図は名質共に震 | の離は、既然の發展に伴い最一し挑然たる大本管を設置すべしと は大き五の戦争をしていたので、有方針 中の原にはよる漢字 は光に正文法文を見てゐないが今 1、提成、今回の大学な子に宗治な は光に正文法文を見てゐないが今 1、提順、東京に設定す は光に正文法文を見てゐないが今 1、規順、東京に設定す しかして一部にはなほ官戦を布告

坦河の橋梁を占領

南岸で逆襲敵潰走

勇敢なる選輩により約四百の死然近襲し来たつた、我軍の辞述

彰德の敵兵力は約五、六千

東京電話』薩阿瑟斯斯山四里 地方長官異動

関にもれず富寧水力 では片ちんばの猫を 利になり女人知己を

病

水田財務局長 (者)

学年は最早支人の域に選別れる。三年の苦心臓い 悪口を皆はれ 悪口を皆はれ 定の企び逃げ 招待して御殿 京城府西小門町

な(金銭は竹内でん)

京城 脏長谷川 印一:二

丙室ノ設備有リ 電話光化門のご気を

只城不動産株式會社

命生谷板 皇軍大勝 国特産 置し金と 橋本日京東・社本 全國菓子 食料品告ニアリ 聘相長所張出 , Co 湯澤商店 保石 T 店支鮮朝 9 初綿 ŋ 六五,二町桌永府城京 目了二河本府城京 • 社會式快賀斯蘇胡茲鉛珠地

『倪家橋にて一日同盟特派員』―日午後等時十五分頃脇坂部隊の蘇州河波河成功に横いて下枝、富士井、伊佐の各と「兵隊の米敢な架橋により午後等時十分完全に渡河、張家宅前面に到着した後趙都隊も目下積々渡河中を「兵隊の米敢な架橋により午後等時十分完全に渡河、張家宅前面に到着した後趙都隊も目下積々渡河中の政は依然頑強に抵抗をつざけつよあり、我軍は目下歩、砲「正協力の下に渡河を積行中である却を開始した、陣地を捨てム凡そ五百米後方の越界路をリンカーン路に向け潰走した、周宇橋、蔣家駅に據る一邦を開始した、陣地を捨てム凡そ五百米後方の越界路をリンカーン路に向け潰走した、周宇橋、蔣家駅に據る一部の政は依然頑強に抵抗をつざけつよあり、我軍は最かの下に渡河を續行中である敵陣に突入千後二時五十五分完全にこれを占敵した、敵は無敷の死體を改棄して逃走わが軍の損傷は僅少である『倪家橋一日同盟』果飲な敵前東河に成功した脇坂、下枝兩部隊は機關銃をもつて頑強に抵抗する姚家宅、張家宅の『倪家橋一日同盟』果飲な敵前東河に成功した脇坂、下枝兩部隊は機關銃をもつて頑強に抵抗する姚家宅、張家宅の『 部隊も續々渡河を完了、午後二時半○○部隊主力は完全に對岸に到着、張家宅、興家宅の敵陣地に猛撃を浴びせ 金黄帝を原動して昭門の時間を職一保了るため経境公署主任、勝司合 名主席、 ル州部より委員を任命し 地に患ぜられて居り恐怖政治を現 てゐる。なほ故很島にある各 **燃政策連席會議** 折の歩頭村の南北に耳る麓郷地を日午前七時三十分学興観四方約三 が辛興値を抜きその先間部隊は一 は卅一日小杯、鰛翠、雅本各が縁 指して猛地中の正太叔方面の京軍 小林、鯉登、森本の各部隊活躍 止太線の23略取 我猛鷲軍爆擊 坂頭村を占領、敵を猛攻中

は三十一日朝一回に亘り福州を眺

知事 共主

土木局班務官 河川縣县 中斯奥吉縣

班記官、命河川郡共

局長東上

膨脱に関ってある機器である (た、支那叫は高別語・機関祭

問島省長に

沙汰であつたが、その途中悲いしはめられ

を歌遊してしまった歌でを歌遊してしまった歌で、日本なをわずし、祖答

新京一日同盟] 添加閱放府:

た、原因として設置建設的機能が開発に五億国を突

上京、方に就いて水田 同長は選挙業を持つて

于由分量展表の。

表さる

決定、近もに發令した

本府辭令(1月8) 技師恐杯技師 れるから知れません れるから知れません。 内地に 日連れました、内地に 日連れました、内地に 日連れました、内地に 日連れました、内地に 一、二千 の折衝で或は一、二千

春泉的 標計品







+



は必らず本運動の敵兵を開発失去要等各種行事競技器

北幣に製器の一歩手前に

であるか、善人は此の複音には **習起の整要を重んじ、時間の** 官はしき現象である。しか

器林野に四十二回を本社へ寄代し

たか、そのほか新堂町二〇四四言

藏紡氷瓷油工場伊藤文市氏は防空 新報報にそれぐ 百五十回づつ、

公野六年生職所けざんは家庭質問

值祭兵を軍用犬 (器に戦争に軍用大は震響を 酸性を注視する兵の傍に、命令一下直ちに挟走せんと

特だなかった、彼の強い関奴でき 原の事情も變ると同時に時代の派。 へ関係を成立し得なかつたのはこ 文学側では所謂以表野夷の巧妙な | によるものが多い寒代言な概王鷹 北支那。歷特殊 奴の地に行ってはるたかぐの間時

國民精神總 動員ご宗教

の支部事等に関し、わ

下つて電代に至つて初めて寒外の をらずたど彼母を開課として利用

の批単戦級に一大異批を來たした エボックを割したが即ち北方民 道はれて指子軍の南に移りた後で

の映戯によって智鑑人が北方叉は

叉那の管理通貨制は

全く破局に直面

計億の發行に對し準備は殆ご皆無

現行價値は過渡的の現象

東南部上黨の期間に沙住した部版 収 (郷古族) かその一であり山西 立て漢を倒して、後難を難てた。周前)の部将であつた石勒が武功を でこの部族中の像人でもと漢(前

> (尾西語子刀自忌明 (遺居間)

日前金三百五圓也

皇軍慰問金 (群名的敬

四十二個 鐘动水電油工場 西韓公立普通學校六年生

人同復後はその旺盛なる物資の情

本主役育問職、監禁政告並に決り、 様主役育問職、監禁政告がに決つ時代 は気育計では三十日午後一時より

英國の原文が出目されて心る
に対する博民政府の對策並びに、
は対する博民政府の對策並びに、
が結び注朝せられ、同時にこれ
が結び共和の関係は、 南鮮合同電氣

で満設承養金剛造につき各方面と、八百萬間を要するのの他に、八百萬間を要するのの内で、八百萬間を要するのの内で、八百萬間を要するのの内で、一つ、一つ、八百萬間を要するので、八百萬間を表している。

村村により、果して此等諸國が職

れば播稿期より成熟例に至る近顧「別は合意貞酌十五萬五百九町三度」宣十九石(四副一分一座)に於て基書ありたるも「釈的に見」記錄的機作となれり、即も作材度」に比すれば合意図真二十二に放ける書きます。 愛も記録的豊作 前年實收に比べ四割餘の増收 収載高は子四百六十八萬百一百の一百一石にして哪作なりし前年第一千町歩の身加を承したるにより榜一加、収穫高は合計千四百六十二十 記録的製作となれり、即ち作付反 本年度の實收高調査

用車の經濟的使用ありと雖も輸送 単石製車二1 O ○車で前旬査定 平均使用 直一般 車一、一一〇、

|類は内國甄便将幣服券、外一掃を受くべき全種の服券である|| |於て交換計算をなすべき版|| 書、同間待補出審及郵便官量が支婦と手形変換所組合銀行と。||関郭使伐将起書、提帮貯金費出牌

内地中等を席捲

後衛斷然ひかる

くから各部門とも立数、目白のコ東京へ着いたばかりだが今朝は早

で観習した、選手のアメリは

彩が早い、一人 旅のつかれで飲りよくない、四時

夕刊後の市况

15,00 不一〇安

實物後場 日本新五 面一

七六九〇〇先七

度大な地域に分布居住して連

を建設した 鮮卑 (東古 強情雑種

塔託金

月卅一日取扱

累計金四萬六百二十一 總計金十萬九

千九百二十四

代理病

高杉商店回漕部

大阪に同烈が出版

2000 定确完船出的

内地の肥料共販 來月上旬創立

午前六時全國各地か

沃見發

大和組回漕ぶる数

可鮮汽船出帆廣告

局鐵輸送對策に苦慮

間

に於て基準ありたるも一般的に見

収高を調査するに西北鮮一部地方

ル域な治療してゐるが根本的に治るもので

謝頼の治療は振動が必要です、如何なる強をうか。

マチスを起し、手足が曲らなどうことうなっして聞かなと盆敷に液が纏つて神経療やリケ

中域然然四十年 町田回春代 森田藥店

頑强な淋菌トーチカ すくなり鬼臂に脱線加をつけ、治療を助けるから治療成婚がよい、敵にこれでしない、微寒の餘機類品の知く凹脚を思する心能なく起く膨胀が出来て、生感をはない、微寒の餘機類品の知く凹脚を思する心能なく起く膨胀が出来て、生感 淋菌の病巢を取る新 は銀貨師には悪ぎの做であるから製造行とか仕事の日来ねといよ、は銀貨師には悪ぎの做であるから製造行し、物べと西部の配置を変観する、総配したのである。教館は開業が脱炭されて二日に一層蓋で職配見したのである。 治療を早め氣持よく服用できる新劑

而立大平人年**多頭鮮唯一/正式學校會各項試經常佈會數大完顯**女任分校自沒備完全會使開教技能/使了) 生任成後自沒備完全會使開教技能/使了)

病狀と自宅 整體能は指性にて苦しむ方は本館大電工程服用して健康の検査をするとよい が無持あしく思丸筋体施脱工合 他で似酒、適労の時度配したり、

女婦人の詩味、コシケ

原道からは門の過

Mi神経社 北島 島院 京城本町四日 三金 完成

|跨切手封入申込果期進星|| 京城黄金町六丁目(調練院館)||市道車9巻パントスル者(他ノ追従ラ許サス本校へ来レ祭』||検習車巻拾載台

聽語京城第一自動車學校

拥

なり初めは知らずに居ら内職み出した、野者の大人に翻ばれてタッと一座語人だまで結果に うつかりすると睾丸児になります、既に睾丸 が続け時は冷シップして安徽にする歌、小飯」本に位置けて服用して下さい、昏睡の壁や出年、女内版としてコノモトの大穏。 体質もなくなりやせました。よい治療におわ

頭痛

たまらぬ

服

デントは最も進歩せる頭痛専門薬

答 しての調査が、なり、下眼職み、卑々小の眼を確か、とてもいやな姿持です、色を軽人は、姿能み、とてもいやな姿持です、色を軽人は、音楽なりてるますがよる観光をしてるますがよる機能をしてるますが、 が多い、ぜ ひゴノ モトを使 眠して胃 死力を襲えい、肌にゴノモ・ぶよかつたと野ぶ方々す。 進渡はゴノモトはかくる婦人港解にもた 女ですが夫の意を受けたのでせる、下り物が

一分一二分一三分

もうキキメ あらはれた

頭痛はピッタリとまり 頭の疲れはあどかたもない

その爽快味

まるとに

服例

各地特 約店

山崎仁壽堂

藤田 藥店 大黑南海湾 本舗

関ります 各頭店にあり 関す激しく使ふ五代人には必需要で殴く使用されて 関す激しく使ふ五代人には必需要で殴く使用されて とは このことです

対 頭 重精神憂鬱 質 一十段

思ひは戦線の勇士へ

1五三の祝も意義あらしめよ

はなし。冬ごもりを前に思い切り。をはじめ、再び一瞬川麓の



!るなく寒

用学子を慰問後に

ぼつかり温くなるあの作用

兵隊さんに喜ばれる

ら、消化器の競響を活激にし、 もたれを治し、水肥を助ぎ、リウ に、特に食欲を増進させてくれる せて貼布するとよい、という具合

睨秋から巻へかけては、思やエン つた感じのものが、原目立ちます

このうちの際「磁膜の場合、女性は羽籠を浴ない」 意匠を織込ん りもあく企をかけたもので、特納 自己者は婚職の時の他には常物よ てる、蘇伯の帝物にメリンスの帝 にも男へは帰衛神 北線へは神暦 易い肌の保護を光分にするのか、 これからのお響さを述べて荒れ

・ たく高美な・・・ 女 総布文は遺布を据せたうらとよる(数を取るやうな機能になかれず、 しい。 子供なこと、 語くさとなった。 **常酵を視ふ者ながらの音はです** | やうになって揺り除耳せずに、お つた指は輕石でこすり時々機に指 爪は常に清潔につんで半月形も

紙紙にボクリの鉛を鳴らて愛ら

お子館で思さびませる。時期間

せん(中山豊子女史) をさせば不便観な感じを描かせま いでも時々左右の爪を聞へて職場

影響甚大な一筋の位頁 思ひ掛けぬ五五米

戦 記

飯塚勘

日英米佛諾·製法特許

に設方の限は、しまふ際に修任と 一のある方なら二重に取をかくねば 洋倉服室の含しざまなびざ方 服をしまか時は、必ずゆつたりがつきまずから、一倍一緒を競守 のを駆き、なと細つけの丸みをつ 人きな新に何組が重ねて入れる

> り目のうちで、夏の中元に際し合义は地方に依つては四手の變

非常時食糧節約に

今からはじめなさい ひび、しもやけの镣防は でも少くなりましたが、美容と並 意されてないやうです んで大切な手の手入れは複雑に注 く荒れてゐる領の方などは駆き時

ありません

- くたので、多分にそれ

普通の白米よりは寒ろおいしい位で、これを次の様な方法で失けは

の推構、右は身公師の機能で配色融の代表的標地で、主は妻子鬼段 る。値段はいづれる二十五国前後 は黄色、黒、臙脂、青瓜などであ 銃後の護りご共に お手々の護り

主米飯はごうでせう

運動と、紫養と、片寄らぬ家庭殺育に依つてこそ、将衆のがかおろそかになる傾きのある事は危険平萬です。 妙強とががおろそかになる傾きのある事は危険平萬です。 妙強のの健康設達が大切であることが解ります。 之は家庭教育での健康設達が大切であることが解ります。 之は家庭教育で 身體の鍵遣に留意して、道徳身體の鍵遣に留意して、道徳 政疾なる音通の智識技能を授る 以て程台とす。とあるのを見 以て程台とす。とあるのを見 以下程台とす。とあるのを見

幸福が踏らされるのであります。

のビタミンと繁養素とが伴切てす。母乳や牛乳には、愛も、矢張り片等らぬ注意 含まれて居るのを見ても

抵抗力の強化 が、職なる肝油やビタミン箭に較べて、綜合効果の遙かの繁養素を學理的に配酵してあるミッワ肝油ドロツブス油)と、酵母ビタミンB・燐・カルシウム・皺・キナ等 に優れて居る理由が合點される れのある事が解ります。従て、 、ピタミンA・D(特別別 様に築蚕の片なりを起す慶 ・D・が身體の抵抗力を増し のであります。

にと歯の笑養 ビクミンム 美味しくて服みよい にムシ酸が無いのは之を難縁に読るものではありませんか。

く良が収吸化消 ぬら障に腸胃 弾養・薬化乳・全完

五十縣人一獎 百十縣人一獎 百十縣人一獎 二国国 十級 一四五十级 四四五十级 四四五十级 一次 四五十级 **即股海黄河等** 四地以外に ニ (表代) 花道話電・希○一七京東替提 | 図面・京東 部品藻・店商屋見丸 舗本鹼石ワツミの

も最も多く採用されて思ります。

て配るので、感質・結構等の夜跡に大に推奨され、小學校等でるのと、各类素の総合によつて、抵抗力量低の作用が増大しに、ソフ門油ドロツァスは、ビタミンボ・Dの含量が正確であれて、多くの質験によつて明らかでありますが、特別を防ぐ事は、多くの質験によつて明らかでありますが、特別の W Ŋ,

用んる、なは、「くやみ」は検索・景明――お捉み返しの時に

姚飒、火褂、天英、

「でき」 ▽窓野一起く配けても電影の総合の業務をファ町曲ドロップス マ形地・英は形光(でリターッか)の機能でファ町曲ドロップス できょ ▽歌邨・世に楽芸書が多件にな歌歌に建つて感識するのみです

節四局

(関は重六六銀石造の局 先皇六段 年中ロ大段

即ち普通藤用肝油五瓦以上に相當 その一顆のビタミン含量 D 六〇〇・C関係単位 風密に検査調 ミツワ肝油ドロップス

大人は二質

ハケ面が水底に埋没

鎌江の水力電気は底に朝鮮側では一 - 十一年によってきり描かれる歌「壁迹によっても成される水面を図(巻く脚路に送することくなるが、「霧酸食を開腹の変態氏「添淡の「呂長州」 経商一種の構成センギー製と近大なものがある。即ちこの「謝だして 診理面でどの有力態帯も「三十日年艦」時かり会育家では周 平北當局は道路新設と住民移住に 早くも研究にか これの地内に居住する者は現在的、日富族」と駆する戦四時間に知る

即まで二十五里の沿岸に與へる駅」の合計でと面でこのうち昌城、昌一 、寒府電大詰め

機塞で駆け、今回の終了生は二十二十二十二十三十四十時から近顧會

・ 「原州 の催し なら過ぎ、大きのでは、 「東京 の では、 「東 では、 」 「東 では、 」 「東 では、 」」 「東 では、 「東 」」 「東 では、 「東 では、 」」 「東 で

一番、直ちに壮烈なる族水行動を開

始、さしもの歴史も忽も消費し午

時間有を終了した(全員は財

妙な夫婦喧嘩

月尾島の珍劇

清州]忠北道《在馬西所终》

忠北巡查教

農村婦人に

誤の北風をついて公設グラウンドーで午前十一時から再び既聴蔵と合

時局認識

金爾爾(城川客)金光街、外侧等(横山寨)全年完、全面建、李面组(300基)全基底、辛山坪(804基)建版。(安川客)。

防護團ご聯合して

開城消防組の演習

門名で左の通り任地を挟定。それ

矢野府尹最後案携へ上城

歸任後府會を招集

恩を仇で返す雉

平原禁獵區の物凄い奚殖は 附近の田畑を散々荒すので

第176年代の大工館と同に開戦後では「は、高七千四百町歩でその人工館」これら地内に居住する者は現在時間には、1年18年に日本工作に「東北部市の大工館」では、1月18年では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日でより、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日でより、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日でより、1月18日でその人工館「これら地内に居住する者は現在時間には、1月18日でより、1月18日でより、1月18日でより、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日では、1月18日でより、1月18日では、1月18日には、1月18日では、1月18日では、1月18日には、1月18日では、1月18日では、1月18日には、1月18日では、1月18日には、1月18日では、1月18日には、 一萬一千戸、五萬人と見られての「講談あり歴史であつた

同時に応答を召集、府舎の承認を 一致し関係も決定されたので矢野「平壌市街地計畫路間案の回答期日次の交渉により鄰し贈者の意見か」に矢野府単はこの電製問題の外に 平濱一府電の西電源海問題会数一昌で翻印を行ふこと」なった、な一合開催、合格報告、合計報告等 回夜急速上城したが府井區住と |可促進の件も振行した は本府の譲解を求めるため仕|延期を求め旁々本年医府の起俄国|廿九名は打ち揃つ「清州神社に念 拜後駐前で教育總倉間食式を発行 から管内各初等學校々長、訓練百 あつたが、これに先立ち午前八時 哲温動場で観音会を用催したかマ

悲鳴を揚ぐ 清州商工會獗起し 般の同情に想ふ

問題を数け、別帯で無視骨を促し、災星と被指面自験単位天物速のた

同数有根別を契つて被音した

永同の時局護演

日から本華十一月卅日までを熟鑑・維耐傷の後がを配めて子祭職師間・然所義移女所では一日正年からたので道では明和上華十一月 一 惹してるるので道語前では歌手線 一 紫 柿 支 所 落 成 歌舞の姿が見えなくな 「すつもりか附近の作物を飲え致ひ 「専って傷 研究・所」口にからます。

素砂支所落成 繁寶高昭 專寶局研究所 [HII]

|位の夫婦もの、旅塔をたづわると

人物は萬石町百岩男、幸女 (何れ は十月世日午前九時半頃、場所は

次の通り

【草壌】 難の山ー平卓郡公恵南県「老保護」して来た結果主めや帰せの「連の師入来を輸出するとになつた「草壌】 難の山ー平卓郡公恵南県「老保護」して来た結果主めや帰せの「連の師入来を輸出するとになつた

ケ月早〜明日解禁

ドの各競技、軟式野球戦など全

の回収に努め現下の苦礁に耐へし一定のはずで範疇は自身、非會員会 慶代金の製金郵便下等金騰概整は「銀織党上の基礎修委者的として市関と優り「面また製上の減少」掛「掛けの物を理へ掛銀代金剛攻難器」形の扉も短編束に大説分は現金単、各種の物を理へ掛銀代金剛攻難飛形の扉も短編束に大説分は現金単、名ので、歌作物の景吹に伴び業界 8の改芸を除行し外には損餓代金 | 投密とすることとし、第分繊粒調 |の實を學ぐべく内にあつては至|| どを各店の整緒を守るため無肥名 ||苦暖のドン底に突き落され就中||に滑手した。同間或方法は七寸 (金融速器、原料の具態、取引等・工業派を必続・薬器ならしめての「常用」而工会では終局の要託し、裏という意識作も加はって基本商 で素者の更生を関リ益々生業報。回収金額、同収見込みなき年数な 小商工業者は想場を選げてゐる | 九の三ヶ月間における掛脳代金、 | く軽化を来したため一般景者| 内に於ける掛裂代金回収成粒調査 「永同」配征事後接聯盟では十月「抑制として難その他島脈類の繁殖」を一ヶ月繰上げ來月一日から天狗「極智氏を招き節令新華蒂成大器行

敗殘兵二百を撃退

北支派遣の清津驛行待驛手

将兵に∜劣らね壯烈な戰死

が振り、生れないのはお前が駐目 運動食見物に行つたが可憐な手供 日制芸の研究に跳躍する小學生の

議員總會の席上で

滿場異議なく推薦

するに致つたまでの説明あり、重

を政道任と認め推薦

【清州】清州郡政育會では三十一 總會を開く

戦時下の皇國日本に の大佑あり 陸に豐作、海には鰮の大漁續き 際限なく上る集計

五萬機に比すれば正に五十五萬機さに神俗であり天助である 押寄せる大群をハムデで掬つた 漁信に成北倉文作坪では砂道に 上道公普校生 の赤誠

> 国防商金として献金し語く淡淡美 砂利を生徒等の努力によりて採取 し、又現に同校将京工事に要する

面民一同を輸く思調しせてのる

講堂竣工 清州高女の り全治させたが、同恵是の美築は 仕非常に同様し治療サー工則を離ったことを聞いた同面具写世俗氏 最近似化して生命危難の財産に陥 し気菌のため放節してみたところ 村間域(『一)は同思議路数の人失で

「海州」医科、南州南等女祭後郷・を歌した。 | してめるか、又も大きの橋下安徽 | 四十五周七十五銭を持たのでみ段 | 阿部語・子四月では食品卵素建立。 | 四十五周七十五銭を持たのでみ段 | 阿部語・子四月では食品卵素建立

を自合せその放銀十四回も合せて

問記し商工會では英者の最も苦

立反映して回収率が底下し金融度 - 破破貨ですよ、森大た腹脊管の「に対金を養行して一般を歌唱させ 町」沢川市内の観英可販賣は二十一の開発が設立されたが研 げたといふ位でまたぐ本部的 [開発] 開き事上並公斉校 | 中生 てかる | 沢川の籾の共版 [永成に右が成してゐるが、数年来 「5小祭で造つて一葉五千貞を書 のほである掛優代金の回收離断 無記名投函

收成績調查 清州商工會

掛賣代金回

と中山水産組合主事とても眺かだ。品の前約を営行して得た命十四三

てゐたが、その外生徒か一般學用

あるが一ヶ月前から浜面が掘れ田

迸る銃後の美談

的在施思……清州纪北一面洒中里 【清州】面長か一管内管民に表的

連備でも始めませらか……

逆反者は假難なく處分することに

高橋を少々突襲し昨年同日の八十一戦時間側下に陸も海も前作學談ま、十銭を以て別問終二十八個を調製

ののを遺憾とし書意情間では特に

古者加に鑑み名勝古墳地の樹木を

デ択るもの多く延いて風致を損す

開城】最近紅菱手になって探線

嚴重な取締

警官を配し

不德漢

小を折る

を映起してゐる

清州郡敎育會

ことになり大衆の同情と支援一般に亘つてゐる

前九時から清州蜀舎廟堂で總「清職職に入配があつた、阿君はそ「勇敢に取つたが頭部に甘頭民間を」 「清津」演繹から北文に遊迎され の日ボイント取扱りに出た蛇蛇髪」受けて批烈な教理を送げたもので まる日の田町の無は砂寒気をや だいふ水かけ 可能を入ているので、可者はそ 男女に親つたが重然を使い、四 気がは 1 で 1 大路地に 1 大路は 1 大路地に 1 大路地

をようとうないのから 廿日までに子三百石を突厥し大體 | 紫建築工事は、この程見報竣工、 | 面事務所へ続約方を依託したかそ 定の数益二萬五千齢石には途ず

選大な落成式を駆行

面長の温情

貧困者を敷助

市等が県を入れた制御袋を調製しない、そんなところへ 財政など

不心得な親爺 | 佐服したかその前に張が耐災を一に、それにはつきます。

常古(4)「根名!は後日南郭治所」に表言された。後は見ずと君に見の中の「人自田里東近移に、武内」「鹹南浦」商工食業所では廿九日 午後三時半から議員標音を開き象

173年7日 - 1

まった。 ・ 一回加藤瀬太郎氏を新客頭推 ・ 大 一回加藤瀬太郎氏を新客の一回加藤瀬太郎氏を ・ 大 一回加藤瀬太郎氏を ・ 大 一回加藤和太郎氏を ・ 大 一加藤和太郎氏を ・ 大 一加藤和太郎 ・ 大 一加藤和太郎氏を ・ 大 一加藤和太郎 映画トーキー原作大佛大郎、吟麗光光賞《新興キネマ京都作時

| 「日本人の大学の機能で水井製造以下を | 中央機能の一下を担いた。 | 中央機能の一下を対し、 | 中央体能的 | 中央体的 | 中央体

湿化の酵質を財産を樹て近日から、淑女を講師に一般農家婦人院局図 送りたくない」とて一旦納めた財 間袋を収弦へして瞬へつたので面 **籾貯藏獎勵** 金交附

これが開城署に知れ、阿人はぜ九

晝は旗に色彩り

良員もその不必得に呆れてゐたが

十日までの部署扱具保場形態製造機が開講演者を開くことになった



夜は火の海と化す 三日の佳き日に全府民總立 仁川の戰捷のお祝

Halive

列を催し舟はじまつて以来の國民級出しに同じく戦捷記賀大提打行 都全版館の大勝武智能行列を眺す と共に同変七時からは旭小男校を を期して中央技能に整備ひして上 練代功勞者表形式を握行、十一時 武選長久所願祭を執行、更に町會 別九時神社で奉脱祭を執行し引種 乳工時神社で奉祀祭を執行し引頼(分常)報言を予事校生徒等周子儉(解散したが通母が二十時半頃にない川)明治師の併き日府では字)から江東の官公室具造に在藩軍人(に向い答連書校院で馬続三唱の上)に対 上流域連奉告祭、國殿が掲並に 柳倉蔵堂において官民合同報報歌・水同の飛賀のにして続け列を行い阿午後八時であった | 気を散遊に執行、引種き樂隊を光 | 参加が間に合はなかつたのは道職 名集合権に静祉的で上海城聯事告 つて一般への周却衛駐せず市民の を張つた(宮眞は振行列の光景) 「水原」是主催の戦闘配名族行列 水原でも行列

【永同】郡内黄旭では去る廿八日

的歌野を選びさせることしなった 【范雎】 去月二十八日午前十一時 江華も奉告祭 見電を先頭に水泉源に戦り二版に
ため三日の明治師を側し思致終行となります。 歴校底に音學校生能能限記一般官 告祭を執行、財徴き説説の操行列 は三十日不没一時半から発行。

の他の一般は引き返して統内方面 定である 水原公設運動場

かっと戦用を発す 敷地質吹で行ਿみになってるた 水原】邑公設グラウンドの新設一近く其體的に協議の上運動を開 やつと敷地の買收すみ いよく近く起工 するはずである

起工のは下である。 札に行した結果陶野観に落札近く 水同の懸案 仁川府民葬 双里伍長の

自衛作用を强める 肝油が効くのはその中

それは肝油の右に出るものはありません。さまず、全く安心して使用し得る保健劑…

涸崩

でも家庭でもその効力に少しの疑をさしは

日本でも外國でも層家がこれを襲め、學校 り過ぎてをる事實です。昔も今も變らずに

發育盛りの兒童に肝油が良いことは誰も知

を丈夫にし、

に含まれるヴ

蟲や病菌に到する自傷力を鞏固にするからです。

やうな上皮の城壁を强めることによって外水の病

筋肉組織の發育を援け皮膚や粘膜の 浸水にあるのです。 歯牙や骨骼

残、 正年間育した後熟典に移り地 例照について職員各自の意見を 議したかその中主なものは同面 面議が評定 源を挟つた 校庭を埋むる帯域の林、陰を分 [上川] 北支戦線で花と散った

級肝油の

發見

最近ヴィタミンの研究

が急激な進步

を遂げた結果、従來の鱈肝油に比べ

菊花品評會

るハリバが酸明され…これまで臭くて量が多くて酸見され、これを真珠大で肉柔外便の糖衣粒とせ 数十一百倍も濃厚にヴィタミンを含む高級肝油が

これたあの油っこい肝油が極めて微量の時され…これまで臭くて量が多くて

南原開即ち水南部臨進販設等、

戦後を視ふかの如く見事に突き 五百餘駄に上りいづれも皇軍の大 菊花品野谷は來る、日から五日間 【七川】酸林を飾る徳常の楽品町

腺病質で肥.

れず、かぜを引き易い兒童に或

牙を丈夫にして頑丈な體位を建 にハリバが用いられます。

設する目的 は視力や歯 極度に嫌がら

て足り且つ喜んで連用し得るやうになりました。

用浦會頭に





一選王の後裔

十七代續く名家の娘さん

、ま京城で職業婦

--天津--東草--大浦-------東海線 (四二杯) 秤城--文皇

上日から様を別く闡民物評作問題一撃きで精神も朦朧されてらな工地

一覧く人々も、こそつて精神作鬼

陣はりきる

影なき二勇士 ・村吉榮中尉ご曾木克彦氏 追撃戦災無言の指揮

三百年其中以非上由多、阿一

五十餘名の

京城府明治町一丁目(交管層)

秋阿商會 調整な場で三大なる

父の死骸に収縋る

獲倖の幼き姉ご妹

目轉車ぐるみ

京談本同二・日本国一三日

イケダ小兒內科病院

電報局で1111回客 池 田

勝

平安の昔を偲ぶ献詠歌披講

艦藤氏の話

作典週間の念れ概を据り、商工限

に毎頭

方族難州支廳

国 手 製造系系類ツギメナー 関連系系類の

電子 10 高機質を勝利を迅速 で本五五四〇自宅電話1〇八七 で本五五四〇自宅電話1〇八七

恩給

i.

電話本島大九一番 江州屋本店 京城府京野町一丁目九十一番地

古沙泉赤人 株式資料資級成果外内地人希望者は黄純青機等本人来 にっする者採用値しました。

五改活学十五字館一回五行一五改活学十五字館一回五行

四金八

二月

В

ンゴラ絹

原が優勝変元が、100元で第0元の元である ほうれん草木特市の調理機製の政府古新量 はうれん草木特市の調理機製の政府古新量

育兒の保健に病牀の食餌ご

沓下二割引奉仕 京城本町 鐘

紡

H 103,

記者関に堅固な防禦陣

いの小磯軍司令官

再宮 グライ

朝鮮關係

昨年の入場者千三百四十歳人

